

島根県プロフェショナル出前授業 授業案(特別支援学校編)

学校名:島根県立盲学校

授業日時:2023年11月9日(9:55~11:45)

授業者 CT:弁護士 長坂 正

学校担当者 AT:教諭 森山美佐子

島根県担当者:消費者教育コーディネーター 遠藤紀子

1. 単元名 いよいよ成人、消費者問題について学ぼう

2. 対象者 高等部普通科生

3. 単元の目標

- ・成人年齢に達するにあたり、できるようになることを理解し、自分で責任をもった行動をとることが必要であることに気付く。
- ・最近の消費者トラブルを知り、トラブルを避けたり、トラブルにあった場合の対処法を学び、今後に活かす。

4. 学習の流れ

時間	学習活動	指導上の留意点
導入 15	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・講師、生徒自己紹介 ・生徒からの事前質問への回答 ・弁護士の仕事 ・本時の目標の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業教室は広めの会場にし、他の教員も参観しやすい環境にする。 ・事前に聞いた生徒からの質問事項や弁護士の仕事の内容を紹介することで、親近感を高める。 ・AT は本時の目標を含んだ振り返り用のワークシートを配付し、生徒に読み上げてもらうことで意識付ける。
活動 35	<ul style="list-style-type: none"> ・成人になったらできることと成人になってもできないことを知る。 *○×クイズ 	<ul style="list-style-type: none"> ・見え方に応じたクイズのワークシートを準備し、配付する。クイズを盛り上げるための○×の札も準備する。 ・クイズは、生徒の事前アンケートを参考にし、関心のある内容を組み込む。アンケートの内容をもとに質問を投げかける場面も設定する。 ・一通り、ワークシートを記入してから、○×札を活用して答え合わせを行う。参観している教員にも、可能な限り参加してもらう。生徒に、なぜそう思ったのか理由等を聞いたり、説明を加えたりしながら、しっかり思考する場を設ける。 *<u>評価方法</u> <u>知識・技能/思考・判断・表現・観察・クイズワークシート</u>
休憩 10		<ul style="list-style-type: none"> ・「成人になったら契約を解約できないため、安易に契約をしないこと」等の重要な箇所は、「ここポイント」などの強調する言葉を使って伝える。
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者トラブルの状況について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に講師が受けたトラブルについて紹介し、自分だけ

10	<ul style="list-style-type: none"> *講師が学生時代にあったトラブル *弁護士として仕事をしているとよく見かけるトラブル 	<p>で悩まずに身近な大人や相談機関に相談することの大切さを強調する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近話題になっている SNS での闇バイトがらみのトラブル等、起こりうる可能性のある内容を紹介する。
活動 30	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者トラブルを避けたり、起きたりしたときの対処法について考える。 *事例1 インターネットショッピング編 *事例2 キャッチセールス編 	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルの対処法等を考えやすくするために、起こりうるトラブルのシナリオを準備し、配役を演じる。どう行動すれば良かったのか考えたり、他者の意見を参考にしたりできるようにする。 ・シナリオは、事前に見え方に応じた方法で配付し、大まかな筋の見通しがもてるようにしておく。配役は AT が事前指定しておくが、その場で生徒の意見を取り入れて変更する等臨機応変に対応する。時間があれば、役割を交代したり、どう対応するのか演じたりするように促す。 <p><u>*評価方法</u> 思考・半断・表現:観察</p>
まとめ 10	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返り用のワークシートに分かったことや今後どうしたいのか、授業の評価を記入し、発表する。 ・あいさつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間が足りない場合は、「今後どうしていきたいか、どんなことに注意したいか」を優先して記入し、発表してもらう。記入についての指示は AT が行う。 <p><u>*評価方法</u> 主体的に学習に取り組む態度:振り返りワークシート</p>

【授業後の生徒の感想】

・本人は闇バイトだと気づかずに、悪気なく参加しただけなのに実刑の罪になってしまったことを聞いて、びっくりしました。仕事やバイト探しは、信用できるところだけにしたいと思いました。今まで以上に詐欺の疑いのあるメールやサイトには気を付けようと思いました。怪しいと感じたら、注意深く見ようと思います。町でキャッチセールスの人に話しかけられたら、断ります。

・未成年は契約の取り消しができるけど、成人はできないことがわかりました。ネットで買い物する時や、契約する時は用心深くしたいと思いました。キャッチセールスをしっかり断れるようにしたいです。仕事探しは、大丈夫かどうか確認したいです。

【授業後の担当の先生の感想】

生徒達は、熱心に参加し様々な場で自分の考えを伝えることができていました。翌日、ワークシートを作成し振り返りの授業を行いました。指導頂いた内容をよく覚えていました。日頃、弁護士の方と関わる機会がないため、今回のように弁護士でなければ分からないこともご指導いただいたことは、非常にインパクトが強く有益な学習の機会になりました。事前の打合せで依頼したことを組み込んだ授業を展開していただき、感謝です。生徒達からは、「学ぶべきことは、まだまだたくさんあるから、今後も学んでいきたい。」と意欲的な発言が聞かれました。成人として、より良い消費活動ができるように今後も継続指導していきたいと思えます。